

一期一絵・・・

# SILKLAND

Gallery news & communication

No.152

ギャラリー通信

Nov 2021

<http://www.silkland.co.jp>



《眩しい朝》53×42cm

岩彩写意 古壁生輝

# 江屹展

## 11月7日(日)～20日(土)

11:00-19:30(土・日・祝祭日は18:30まで) ※ 最終日は午後5時閉廊

**作家来場日** 11/10(水), 13(土), 19(金) ※ 午後1時から5時まで



## ごあいさつ

岩絵の具や墨、支持体の和紙、時に絵の具以外の異物がコラージュされた造形スタイルは、こうしたさまざまな媒体が積み重ねられ、幾層にも重なる記憶や時間の蓄積をひとつの作品へと導こうとする独自の技法でもあります。当画廊16回目を迎える今展で、これまで以上に作家が向き合おうとしたテーマは、色彩が放つ幸福の調べであり、前を向く力です。季節ごとに移り変わる色とりどりの自然に気付かされる生への喜びが、新たな配色を生み出したかのような作品で満ちています。閉塞感を解き放とうとする想いが込められた作品の数々を、ぜひこの機会にご高覧ください。

令和3年10月

シルクランド画廊



《よろこび》70×100cm



《きらめく記憶》53×42cm



《春が来た》32.5×40cm





《太陽の輝き》100×70cm



《緑陰》53×42cm



《紅葉の季節》40×32.5cm



《歲月》53×42cm

Information  
展覧会情報



《Blue moon》28×8×8cm

11/21~12/4  
藤岡 孝一 展

ぬくもりと哀愁が語りかける詩情豊かな木彫作品の数々は、多くのファンを魅了し続けています。当画廊5回目の個展。



《舞》P30

12/5~18  
綿引 はるな 展

日本美術院院友として活躍を続ける綿引はるな先生の当画廊2回目の個展。四季折々の光景を生命感溢れる筆致で描いた花鳥画30余点を展覧いたします。





《夢思い》40×32.5cm



《爛漫》70×100cm



《馨》42×53cm



《爽やか》32.5×40cm

### 季節の色

コロナ禍が一日も早く終息するよう祈り続けていました。自分に出来ることはただ出かけないようにおとなしく家で絵を描くことです。そんな生活を長く続けていると、どうも気分は暗くなりがちです。

せめて自分を励ますように、いい思い出をいっぱい思い出しながら作品と向き合おうとしてきました。自分の気分が絵の表情を変えたのか、絵の変化が自分の気分を高めたのか、気分よく明るい作品を描くことが出来たように思います。『よるこび』のピンク、『太陽の輝き』の黄色、『眩しい朝』のスカイブルー、『爽やか』の黄緑、『紅葉の季節』のオレンジなど、それぞれの時期の色は透明感と希望に溢れています。

*Jiang Yi*



江 屹 Jiang Yi ジャン・イー

**略歴** 1958年 中国湖北省生まれ / 1984年 来日 / 千葉県在住 / 1990年 千葉大学工学学術博士号取得 / 1993年 東京芸術大学・絹谷幸二研究室にて1年間研究 / 1995年 千葉市美術館エントランス壁面レリーフ制作 / 1997年 NICA出品(99,01,03) / 1998年 京都・心華寺襖絵48枚制作 / 2012年 大連北駅壁画制作

**個展等** 1993年「抽象・現代・美感国現代美術展」台湾・台北新光三越 / 1996年 アメリカ・フランスにて個展 / 2002年 日本橋三越本店個展(05) / 2006年 シルクランド画廊個展(以降毎年) / 2011年 大連市立芸術展覧館個展 / 2018年 北京達美中心美術館個展

## シルクランド画廊

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階  
Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357  
<https://www.silkland.co.jp> e-mail [galler@silkland.co.jp](mailto:galler@silkland.co.jp)

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

